

レントゲンって??

病院で写真と言えば「レントゲン」を想像する人が多いと思います。きっと骨の写真を撮る検査のことだと思っている人がほとんどだと思います。皆さん「レントゲン」とはなにか知っていますか？

実は人の名前なのです！2ページ目の写真がレントゲン博士です！凛々しい目とたくましい髭をしていますね！

レントゲン博士は放射線の一種であるX線を発見しました。当時は正体の分からない放射線のため、**未知を表す記号X(エックス)からX線**と名づけました。

この発見で第一回ノーベル物理学賞を受賞しました！

同僚のアルベルト教授の提案がきっかけで、X線撮影を「レントゲン」と呼び、それが世間一般に浸透しているのです。※なお本人は嫌がっていた模様

患者様からの質問コーナー

Q.なぜレントゲン写真は横向きも撮るの？

A.正面向きだけでは分からないことがあるからです

レントゲン撮影でX線は一方向からしか照射されないため、一回の撮影でその向きの写真しか得ることが出来ません。もしかしたら、その方向からでは見えにくい骨折が隠れているかも…。

例として骨折した手関節(手首)のレントゲン写真を見てみましょう。正面(上から)の写真を見るだけでは折れていることがよくわからないと思います。では、側面(横から)の写真ではどうでしょう？**赤い矢印**の辺りに注目して見てください！骨がまっすぐ1本ではなく途中で途切れている！つまり**折れている**という事がわかりますね！

このように骨折を正確に把握するために正面と横向きで2方向、わからない場合は追加で斜め向きを撮影することもあります。



正面 ↑



側面 ↑

質☆問

大募集!!

☆診療放射線科からのお知らせ☆
診療放射線科では皆様から寄せられた質問に対して回答を掲示しています。



あんな事を聞いてみたい！
こんな事はどうなのかな？
興味があること・聞いてみたいこと
があったら
その質問を専用の用紙に記入して
診療放射線科受付横のBOXに投
函してください！

【質問例】

- ・どうすれば診療放射線技師になれるの？
 - ・どうして骨が見えるの？
 - ・CTとMRIの違いってあるの？ などなど
- ※詳細はGブロック・診療放射線技師にお尋ねください